

## 平成22年度共同研究の概要(成果報告書抜粋)

**研究種別:** 一般研究

**研究代表者:** 二井 一禎 (京都大学 農学研究科・教授)

**研究協力者:** 竹内祐子 (京都大学農学研究科 助教)、谷口武士 (鳥取大学乾燥地研究センター 助教)

**研究題目(和文):**

クロマツに乾燥ストレス耐性を付与する菌根菌種の探索

**研究概要(和文):**

クロマツ林では乾燥ストレスにさらされやすい斜面上部において、根系および外生菌根共生が発達し、乾燥ストレスを緩和することで、クロマツの生存性が高められているという仮説(Akema et al. 2005)が発表されている。本研究では、これまで海岸クロマツ林の外生菌根菌叢を調査し、そこで検出された外生菌根菌を用いて乾燥ストレス耐性付与能力を調査してきた。本年は比較のため、内陸アカマツ林の斜面地の3つの異なる高さ間で土壤水分条件を比較にするとともに、Hyphal in-growth bag法を用いる事により外生菌根菌相を詳細に比較することにより既報の内容を検証した。